

昭和二十四年六月一日運輸省特別授受認雜誌第四五三號
大正五年四月六日第三種郵便物認可
昭和二十四年九月二十五日印刷
（毎月一回一日發行）

哲 學 研 究

第 三 十 三 卷 第 六 冊

第 三 百 八 十 七 號

昭 和 二 十 四 年 十 月 一 日 發 行

アリストテレス存在論の基礎構造について(承前)……………文學士 岡野留次郎

理論心理學に於ける意識の問題……………文學士 上代 晃

爐部屋への幻想……………伊禮正雄

——デカルトに於ける體驗と理論——

京 都 大 學 文 學 部 內 部
京 都 哲 學 會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其ノ普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一 毎月一回研究會ヲ開ク
 - 一 毎年公開講演會ヲ開ク
 - 一 毎月一回『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會ノ事務所ヲ京都大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一 委員(若干名) 京都大學文學部哲學科教官及委員ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一 書記(一名) 委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得、學校、圖書館、教育會、其ノ他團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年五百四十圓、前後二期ニ分テテ前納スルコトヲ得
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學博士	有賀鐵太郎
文學博士	白井二尙
文學士	上野照夫
文學士	小田武
文學士	重澤俊郎
文學博士	下程勇吉
文學博士	島芳夫
文學士	關原太郎
文學士	高田三郎
文學士	武内義範
	田中美知太郎
文學士	野田又夫
文學士	松尾義海
文學博士	矢田部達郎
文學博士	山内得立
文學博士	井島勉

京都哲學會公開講演會

來る十一月五日(土曜)午後一時半より京都大學法經第二教室に於て左の如く公開講演會を開催します
講演會終了後、文學部會議室で懇談會を聞く豫定です

實存と所有

京都大學教授 文學博士 山内得立君

グーテに於ける
教育の課題

京都大學講師 文學士 前田博君

京都大學文學部内

京都哲學會

を二つの部分に分つ點的存在との類推に於て考へられ、従つて時間、かやうな點としての「今」の連續的推移によつて成立つ量的存在として把握せられる一面を備へてゐたと思はれる。⁷⁾

(未完)

- 註(1) Phys. Δ 10, 218a3-5. (2) ibid. 218a31-218a30.
 (3) ibid. II, 219a33-220a1. (4) ibid. II, 219a8-10.
 (5) ibid. 13, 222a14-15. (6) ibid. 222a14-17.
 (7) Cf. Ross, Aristotle's Physics, p. 600.

前 目 次

歴史哲學の問題……文學士 大西 友太	
危險神學の生成とその……文學士 樋元 和一	
——近世前期フランスの歴史論——	
オーストラリアの……文學士 堀 喜 聖	
トイテミズム(完)	

會 告

- 一 本會へ入會希望者ハ京都市左京區田中西浦町弘文堂内京都哲學會會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)ニ送料ヲ加算シ御納付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會等(調理事務以外ノ一切)ノ事務ハ弘文堂内京都哲學會係へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」宛ニ御拂込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ「前金切」ノ印章押捺致スベキニ付直ニ御拂込下サレ度候
- 一 本誌ノ編集ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛ニ御發送被下度候

京都大學 京都哲學會
文學部内

註 文 規 定

- 一 會員にあらざる購讀者の御注文及び廣告に關する件は「弘文堂」へ御申込下され度候
- 一 本誌の御注文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候
- 一 特に請求書及び領收書を要する場合は郵券八圓御送付下され度候

昭和二十四年九月二十五日印刷納本
昭和二十四年十月一日發行

網 集 人 京 都 哲 學 會

石 代 表 者

小 田 武

發 行 人 久 保 非 理 津 男

東 京 都 千 代 田 神 田 駿 河 塚 四 ノ 四

印 刷 人 鈴 鹿 幸 保

京 都 市 田 中 西 浦 町 四 〇

印 刷 所 弘 文 堂 印 刷 部

京 都 市 田 中 西 浦 町 四 〇

發 行 所 株 式 會 社 弘 文 堂

東 京 都 千 代 田 神 田 駿 河 塚 四 ノ 四

定 價		冊 數	定 價	郵 稅
一	冊	四十五圓	金三	圓
六	冊(前金)	二百七十圓	金十八	圓
三	冊(前金)	五百四十圓	金三十六	圓

(誌代の變更による會費の過不足は半年又は一年毎に精算いたします)

大正五年四月六日
第三種郵便物認可

昭和二十四年九月二十五日印刷
昭和二十四年十月一日發行
（每月一回發行）

哲 學 研 究 第 三 百 八 十 七 號

定 價 金 四 十 五 圓（地方票價四十七圓）